

日に日に秋が深まり、遠くの間々も澄みきった青空に映える季節となりました。11月は平地での紅葉も見頃になります。寒くなる前に体を動かし、体力をつけましょう。近くの里山に少し足をのびして紅葉狩りを楽しむのも良いかもしれませんね。

■第7回センターまつり 無事終了！映画に感動！！



は、映画のラストで
ウルサレて人



去る10月8日(月・祝)、三重県社会福祉会館で開催した「第7回センターまつり」は大盛況のうちに終了いたしました！今年の参加者は132名でした。

午前は、聴覚障害を持つ家族の中で生まれ育った聴者の少女ポーラが、歌手になる夢を家族に理解してもらおうと奮闘する姿を描いた感動作『エール！』を上映しました。

この映画ではポーラ以外、家族全員が耳が聴こえず、映画の全編でのやりとりはほとんど「手話」です。

様々な場面で手話で感情をぶつけあい、やり取りをする様子を観ると、ときには手話は声よりも感情を豊かに表し、伝えることができるのではないかと感じさせられました。

■デフリンピックの和田さん講演！

午後は、ろう者のオリンピック“デフリンピック”に、1993年ソフィア（ブルガリア）から選手として参加し、その後デフバレー日本選手代表スタッフとしても関わった和田和代さんに、その経験をお話いただきました。

そのときは、デフリンピックではなく「世界ろう者競技大会」という名称だったことや、国の支援もなかったため参加費は全額自己負担だったそうです。最後に、2021 三重とこわか大会に向けて、三重のデフバレー選手育成に取り組むたいと抱負を語っておられました。



ブースでも、デフリンピック啓発パネルや日本選手団ユニフォームの展示をしました！



■三重とこわか大会競技の一つ「ボッチャ」を体験！

最後は、三重とこわか大会の競技の一つである“ボッチャ”の体験です。また、ボッチャは1984年からパラリンピックの正式競技となっています。

みえボッチャ協会から講師をお招きし、ルール説明を受け、参加者が4チームに分かれて、それぞれ対戦しました。

ジャックボールと呼ばれる白いボールに、赤または青のそれぞれのボールをいかに近づけるかを競うスポーツです。

技術や集中力、状況に応じた戦略が求められるなど、見た感じとはうらはらに奥深いスポーツなのだと実感！

来年もセンターまつりを行いますので、ぜひご参加ください！

字幕映像ライブデモ NEWS

つい、この前まで暑かったように思うのに、道には落ち葉がちらほら。風にヒヤッと冷たさを感じるようになりました。もう晩秋ですね。これから寒い冬が来るのだと思うと気持ちには憂鬱に。でも、これを観たらそんな気持ちも一変！

なお、「借りたいけど、なかなかセンターに行くヒマがない〜」とお嘆きのアナタ、大丈夫です。郵送で貸出や返却ができるんです。詳しくは当センターホームページで！



■今回のイチオシ作品 はこれです！『東京タラレバ娘』シリーズ



「キレイになれば、いい男が現れる」「好きになれば、結婚できる」と「タラレバ」ばかりで、気づいたらアラサーになっていた独身女子3人が中心となった少女漫画『東京タラレバ娘』がドラマ化されました。

売れない脚本家、鎌田倫子。今まで全くチャンスがなかったわけじゃないけれど、「もっといい男があらわれるかも…」と思い続けて気づいたら彼女なしの独身30歳。高校時代からの親友、香と小雪の3人で、愚痴を言い合う女子会をしてばかりの日々を送っていました。しかしそんなある日、金髪人気モデル・KEYに「このタラレバ女！」と言われて、現実にもふち当たり・・・

■センター登録団体等の行事のお知らせです！（三重県聴覚障害者協会）

■第3回県民人権講座 ～聴覚障がい者と聴導犬についての理解を深めるために～

三重県人権センターが実施する人権ユニバーサル事業「第3回県民人権講座」が今回は聴覚障がい者と聴導犬がテーマとのことで、当協会も協力をするようになりました。

聞こえない人が困るのはコミュニケーションです。日常生活だけではなく、災害時にその問題は大きく現れます。それを知ってほしいく、ろう者、難聴者それぞれの立場から経験を語っていただく機会を設けました。多くのご参加をお待ちしております。

●月 日：2018年11月24日（土）

13:00～16:30（受付12:00～）

●場 所：三重県人権センター

●内 容：◆多目的ホール（13:00～15:30）

・映画上映『架け橋 きこえなかった3.11』

・講演『みなさんに知ってほしいこと

～聴覚障がい者の立場から～』

◆アトリウム（15:30～16:30）

・聴導犬のデモンストレーション体験

・福祉用具（筆談ボード等）の展示、体験

・パネル展示（聴導犬、聴覚障がい者スポーツ）

●入場料：無料

※案内ビラは三重県人権センターや三重県聴覚障害者支援センターのホームページを
ごらんください。

第3回県民人権講座（人権ユニバーサル事業）
～聴覚障がい者と聴導犬についての理解を深めるために～

「聴覚障がい者との関わり」……聴覚障がい者に対する理解を深めるために、2年4ヶ月かけて取材した、一般の
人から聴覚障がい者への関わりを伝えるドキュメンタリー映画『架け橋 きこえなかった3.11』を上映する。一般の
人から聴覚障がい者への関わりを伝えるドキュメンタリー映画『架け橋 きこえなかった3.11』を上映する。一般の
人から聴覚障がい者への関わりを伝えるドキュメンタリー映画『架け橋 きこえなかった3.11』を上映する。

日 時
平成30年11月24日（土）
13:00～16:30（受付開始12:00）

会 場
三重県人権センター
（津市一ツ田大由路693-1）
※人権センターの案内図は裏面にあります。

内 容
◆多目的ホール（13:00～15:30）
●映画上映（※手話あり）
『架け橋 きこえなかった3.11』
●講演
（※手話通訳・筆談・ヒアリングループあり）
『みなさんに知ってほしいこと～聴覚障がい者の立場から～』
（津川 誠子さん（三重県聴覚障害者協会会長））
（日野 啓子さん（三重県聴覚障害者協会会長））
◆アトリウム（15:30～16:30）
●聴導犬のデモンストレーション・体験（※手話通訳・筆談あり）
●福祉用具（筆談ボード等）の展示・体験
●パネル展示（聴導犬・聴覚障がい者スポーツの紹介）等

申込方法
FAX、Eメール又は電話
（詳しくは裏面をご覧ください）

定 員
200人 ※入場無料

主 催
三重県、三重県人権支援ネットワーク協議会

お問い合わせ
三重県人権センター 059-233-5502 FAX 059-233-5511 Eメール jinken@pref.mie.jp